



発行者 沼津市商工会
会長 大村保二
(本所・原支所) 沼津市原1200番地の1
TEL(055)966-1331 FAX (055)967-4925
(戸田支所) 沼津市戸田1028番地の5
TEL(0558)94-2224 FAX (0558)94-4029
編集 沼津市商工会広報委員会



9月7日 ござ芸能まつりのフィナーレ(3面に詳細)

国土交通省中部地方整備局
沼津河川国道事務所
事務所長 大儀 健一

沼津市をとりまく道路ネットワークの整備が大きく進展しています。

平成二十四年四月、新東名が県内区間で開通しました。東名とのダブルネットワークの効果は歴然です。開通前後一年間の一〇km以上の渋滞回数は、二百二十七回から十八回と九割減、時間通りに入、モノを運ぶ定時性も大きく向上しました。

二区間が、平成二十五年度の開通を予定しています。一つ目は、東駿河湾環状道路（三島塚原IC～函南塚本I

C）。東名沼津IC、新東名長泉沼津ICから、ほぼ自動車専用道路で伊豆市大平までの移動が可能となり、伊豆半島方面へのアクセスが格段に向上します。二つ目は、圏央道（高尾山IC～相模原愛川IC）。東名、中央、関越が圏央道でつながり、北関東方面から静岡県東部への高速道路での移動が、都心部を通らなくとも可能となります。

さらに、新東名（御殿場以東）などの道路ネットワークや、駿河湾沼津SA、愛鷹SAにスマートインターチェンジの整備が進められます。

これらの進展する道路ネットワークを、地域の発展につなげることが大切です。沼津は古くから、東部の経済、商業、文化の中心的役割を担ってきた。人、物、情報の交流拠点です。産業や観光など、道路ネットワークの活用について、行政と民間、広域から地区など、幅広いコミュニケーションを進めて、沼津の力を高めていきましょう。



進展する道路ネットワークの活用

道の駅視察研修会を実施

道の駅の比較



（元小山町商工会副会長）から、設立までの経過説明と今後の課題についてお話を伺いました。概要は下記のとおりです。

二つの道の駅を視察しましたが、原地区に建設する場合、交通量からみて最低二倍以上の施設規模が必要です。また、国内の道の駅の約七〇%は失敗しているといわれています。なぜ失敗しているのか今後調査し、原浮島地区に地域振興の核となる施設を描きたいと思います。

名称	交通量等	営業状況	特徴	課題
道の駅 ふじおやま (写真上段)	2004年オープン 産業道路 月間60万台	6:30~20:00 スタッフ33名 年商4.5億円	・商工会員が出資し(株)ふじおやまを設立して指定管理者 ・JAと連携し農産物が充実	・駐車場がせまい ・駐車場の80%はトラック ・富士山景観が生かされていない
道の駅 すばしり (写真下段)	2011年オープン 観光道路 月間50万台	9:00~20:00 スタッフ30名 年商4億円	・富士急バスグループが指定管理者 ・こだわりの商品を陳列	・凍結等により冬期の売上は夏期の5分の1となる

中小企業退職金共済事業本部からのお知らせ

頑張ってくれる
従業員のために…

そんな社長さんの思いを、
国の中退共がサポートします。

●掛金を助成 ●全額非課税 ●カンタン管理
—— 家族従業員の加入もOK! ——

事業主と生計を一にする同居の親族のみを雇用する事業所の従業員も加入できます。

詳しくはホームページをご覧ください。 中退共 検索ボタン

(独)労働者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL (03)6907-1234 FAX (03)5955-8211

他のお茶屋さん
でも和紅茶の製造
に取り組んでおり、
今後和紅茶ブーム
が起きることを期
待しています。

い。
一度ご賞味ください。
リーフ五〇g四百
ツグ二g×二〇バ
二十円、ティーバ
ツグ五〇〇円です。

この会議は年に一回程度開催しております。今後も地域活性化策や地域の話題をテーマに実施していきます。当市は市川会頭をはじめ、商工會議所の副会頭の方や事務局の皆さんと交流をはかることができました。

沼津市井出の興國共同製茶組合では、三年前から緑茶製造ラインを利用して紅茶を製造し「こうこくの紅茶」として販売しています。紅茶は茶葉を発酵させるため二番茶が適しています。海外の紅茶と比べ、和紅茶は甘みが強いのが特徴です。国内外の紅茶と比べ、和紅茶は甘め二番茶が適しています。海外で人気があり、日本でも少しすずつ人気が出てきました。



人気上昇中

沼津商工会議所 正副会頭会長会議の開催

九月十二日に沼津商工会議所と情報交換・意見交換を目的に、会議を開催しました。

沼津のお茶で紅茶を

あんしんfor you みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。

JAなんすん 原支店
〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

ローンの御相談はさんしんへ
三島信用金庫 原町支店
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

沼津信用金庫 原支店
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>

静岡銀行 原町支店
〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

戸田支所だより



その昔、戸田峠で行き倒れとなつた盲目の女三味線弾きを手厚く葬つた先祖の心を顕彰し、その素晴らしい伝統文化の発展を祈念する『ごぜ芸能まつり』。九回目の今年は九月七日に戸田観光協会の主催で開催されました。

第一部の供養式典はごぜ展望地で行われ、住職による読経のなか焼香を行い、行き倒れとなつたごぜの冥福を祈りました。

三味線の演奏『月夜のごぜ物語』に加え、今年は『あんどうみこし』『屋台山車』などが初登場。フィナーレとなる花火とのコラボ演奏まで御浜岬は多くの音色と歓声が響きわたり、例年以上の盛り上がりとなりました。



青年部活動報告

西伊豆町災害ボランティア活動に協力

七月二十八日、青年部十五名が西伊豆町災害ボランティ

ア活動に参加しました。

同町では、七月十七～十八日に発生した大雨による被害が甚大で、復旧活動に多くの人手を必要としていました。

この日、青年部員は西伊豆町災害ボランティア本部を通じて現地入り。派遣された民

衆は、山から土砂が流れ込み、多い所では1m以上積もった状態でした。厳しい日差しが

前回と同様に、各部員が保管しておいた古紙、段ボールや空きビン等、トラック約二台分を回収しました。

今回は参加人数が少なく、また暑い中の作業となり大変でしたが、皆様のご協力により、約二十万円分の廃品が回収されました。回収は年二回あります、これからも協力していきたいと思います。

照りつける中、スコップ等を使っての土砂の運び出し作業は、熱中症対策として三ヶ一スほど持ち込んだ飲み物があつという間になくなる程のハ

ードな作業となりました。

西伊豆/へだおんせん
いさば
■夕日海岸物語■

〒410-3402
沼津市戸田美浜海岸3878-20
TEL 0558-94-3048(代)
URL <http://www.isaba.co.jp>

食中毒予防の決め手はあなたの手

沼津食品衛生協会 戸田支部
支部長 真野雄二

事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224

企業の繁栄と社会貢献

沼津法人会 戸田支部
支部長 中島寿之

—創業明治参年 味わいの宿—

ときわや
高足ガニとエビカニづくしの懇料理

TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ <http://tokiwaya.info>

